

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成28年2月12日(2016.2.12)

【公開番号】特開2014-202893(P2014-202893A)

【公開日】平成26年10月27日(2014.10.27)

【年通号数】公開・登録公報2014-059

【出願番号】特願2013-78419(P2013-78419)

【国際特許分類】

G 10 K 15/04 (2006.01)

G 11 B 27/02 (2006.01)

G 10 L 19/00 (2013.01)

G 06 F 17/30 (2006.01)

【F I】

G 10 K 15/04 302 F

G 11 B 27/02 B

G 10 L 19/00 312 E

G 06 F 17/30 170 E

【手続補正書】

【提出日】平成27年12月14日(2015.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

楽曲情報を取得する取得手段と、

n番目(nは自然数)に再生される楽曲であるn番目楽曲に関する前記楽曲情報に基づいて、n+1番目に再生される楽曲であるn+1番目楽曲を選曲する選曲手段と、

前記n番目楽曲及び前記n+1番目楽曲を含むプレイリストを作成するリスト作成手段と

を備えることを特徴とするプレイリスト作成装置。

【請求項2】

前記楽曲情報は、楽曲を解析して得られる解析情報を含むことを特徴とする請求項1に記載のプレイリスト作成装置。

【請求項3】

前記楽曲情報は、楽曲に付随して記憶されている付随情報を含むことを特徴とする請求項1又は2に記載のプレイリスト作成装置。

【請求項4】

前記選曲手段は、前記n番目楽曲の再生中に、前記n+1番目の楽曲を選曲することを特徴とする請求項1から3のいずれか一項に記載のプレイリスト作成装置。

【請求項5】

前記選曲手段による選曲を利用する前記楽曲情報をユーザに選択可能とさせる入力手段を更に備えることを特徴とする請求項1から4のいずれか一項に記載のプレイリスト作成装置。

【請求項6】

前記選曲手段は、前記n番目楽曲に対して前記楽曲情報が所定の類似範囲内にある複数の候補楽曲を抽出し、前記複数の候補楽曲の中から、ランダムに前記n+1番目楽曲を選

択することを特徴とする請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載のプレイリスト作成装置。

【請求項 7】

ユーザが前記選曲手段に望む選曲傾向を入力する入力手段を更に備え、

前記選曲手段は、前記 n 番目楽曲に対して前記楽曲情報が所定の類似範囲内にある複数の候補楽曲を抽出し、前記複数の候補楽曲の中から、前記選曲傾向に基づいて前記 n + 1 番目楽曲を選択することを特徴とする請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載のプレイリスト作成装置。

【請求項 8】

楽曲情報を取得する取得手段と、

n 番目 (n は自然数) に再生される楽曲である n 番目楽曲に関する前記楽曲情報に基づいて、n + 1 番目に再生される楽曲である n + 1 番目楽曲を選曲する選曲手段と、

前記 n 番目楽曲及び前記 n + 1 番目楽曲を含むプレイリストを作成するリスト作成手段と、

前記プレイリストにおいて連続して再生される 2 の楽曲を、BPM 及び拍タイミングの少なくとも一方が同期するようにミキシングして出力する出力手段と

を備えることを特徴とする音響機器装置。

【請求項 9】

楽曲情報を取得する取得工程と、

n 番目 (n は自然数) に再生される楽曲である n 番目楽曲に関する前記楽曲情報に基づいて、n + 1 番目に再生される楽曲である n + 1 番目楽曲を選曲する選曲工程と、

前記 n 番目楽曲及び前記 n + 1 番目楽曲を含むプレイリストを作成するリスト作成工程と

を備えることを特徴とするプレイリスト作成方法。

【請求項 10】

コンピュータを、

楽曲情報を取得する取得手段と、

n 番目 (n は自然数) に再生される楽曲である n 番目楽曲に関する前記楽曲情報に基づいて、n + 1 番目に再生される楽曲である n + 1 番目楽曲を選曲する選曲手段と、

前記 n 番目楽曲及び前記 n + 1 番目楽曲を含むプレイリストを作成するリスト作成手段として機能させることを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0034

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0034】

本実施形態に係るプレイリスト作成装置の他の態様では、ユーザが前記選曲手段に望む選曲傾向を入力する入力手段を更に備え、前記選曲手段は、前記 n 番目楽曲に対して前記楽曲情報が所定の類似範囲内にある複数の候補楽曲を抽出し、前記複数の候補楽曲の中から、前記選曲傾向に基づいて前記 n + 1 番目楽曲を選択する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0062】

選曲制御部 240 は、プレイリストを構成する楽曲を選曲する際の条件を指定する選曲条件指定部 241、及び選曲条件に基づいてプレイリストを作成するプレイリスト作成部 242 を備えている。選曲制御部 240 は、楽曲情報記憶部 230 に記憶されている楽曲情報を適宜利用してプレイリストを作成し、作成したプレイリストを再生制御部 250 へ

と出力可能とされている。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0063

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0063】

再生制御部250は、再生テンポ制御部251、ミキシング処理部252及びエフェクト処理部253を備えている。再生テンポ制御部251は、必要に応じて再生テンポの制御を行いながら、プレイリストに含まれる楽曲を再生する。また、再生楽曲が切り替わる部分では、音楽が途切れることのないように、前曲及び次曲を部分的にミックスさせながら再生する。ミキシング処理部252は、必要に応じて、前曲及び次曲のテンポ、並びに小節・拍位置が互いに揃うように制御を行う。エフェクト処理部253は、ミキシング処理を行うミックス区間におけるクロスフェード等のエフェクト処理を行う。

【手続補正5】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図2】

